

正三角形の辺や円弧によって囲まれる図形内の4円の半径について

時岡郁夫

1辺の長さが1の正三角形ABCの図形と、正三角形ABCのいくつかの辺を半径1の円弧に置き換えた図形を考える。

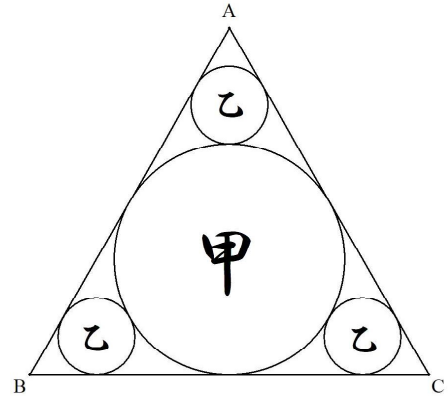
- [1] A, B, Cを頂点とする図形が, BC, CA, ABの垂直二等分線に関して対称になる。→3通り(1~3)
- [2] A, B, Cを頂点とする図形が, BCの垂直二等分線に関して対称になる。→6通り(4~9)
- [3] A, B, Cを頂点とする図形が, 対称でない。→1通り(10)

これら10個の図形に4円(甲乙丙丁)を内接させたときの各円の半径を求めた。

1. A, B, Cは1辺の長さが1の正三角形の頂点である。

この図形の中に図のように互いに接する甲乙円を配置する。

甲乙円の半径をそれぞれ求めよ。

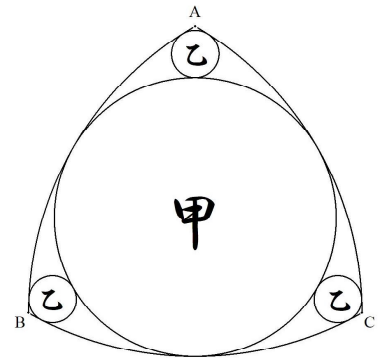


2. A, B, Cは1辺の長さが1の正三角形の頂点で,

弧 AB, BC, CA は半径1の円弧である。

この図形の中に図のように互いに接する甲乙円を配置する。

甲乙円の半径をそれぞれ求めよ。

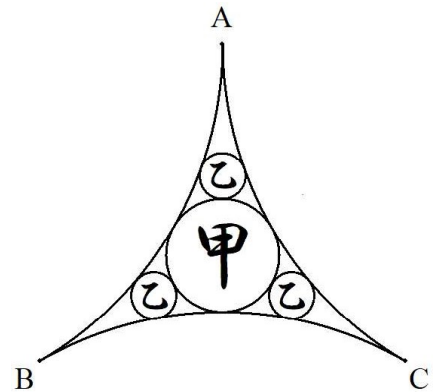


3. A, B, Cは1辺の長さが1の正三角形の頂点で,

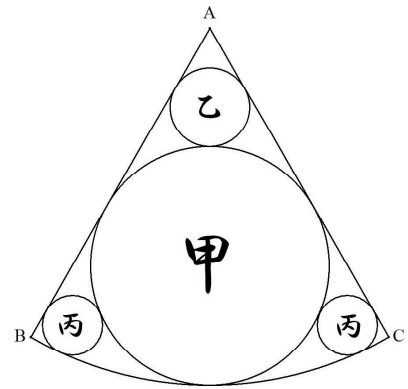
弧 BC, CA, AB は半径1の円弧である。

図のようにこの図形の中に, 互いに接する甲乙円を配置する。

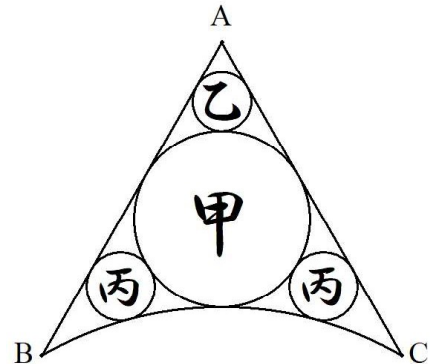
甲乙円の半径をそれぞれ求めよ。



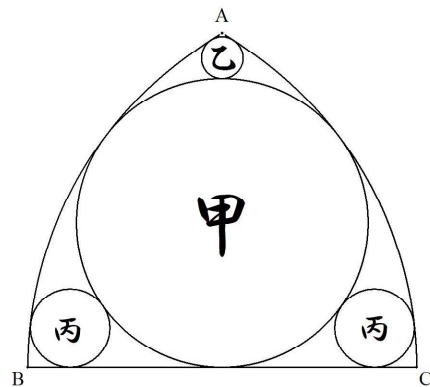
4. A, B, Cは1辺の長さが1の正三角形の頂点で,
 弧 BCは半径1の円弧である。
 この図形の中に図のように互いに接する甲乙丙円
 を配置する。
 甲乙丙円の半径をそれぞれ求めよ。



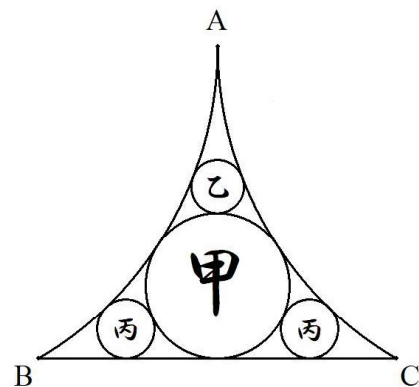
5. A, B, Cは1辺の長さが1の正三角形の頂点で,
 弧 BCは半径1の円弧である。
 図のようにこの図形の中に, 互いに接する甲乙丙円
 を配置する。
 甲乙丙円の半径をそれぞれ求めよ。



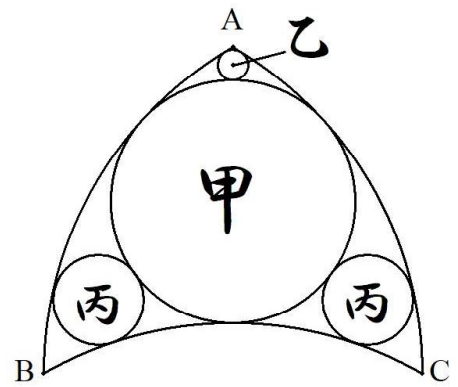
6. A, B, Cは1辺の長さが1の正三角形の頂点で,
 弧 AB, ACは半径1の円弧である。
 この図形の中に図のように互いに接する甲乙丙円
 を配置する。
 甲乙丙円の半径をそれぞれ求めよ。



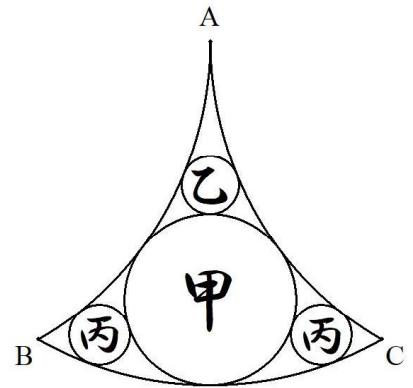
7. A, B, Cは1辺の長さが1の正三角形の頂点で,
 弧 CA, ABは半径1の円弧である。
 図のようにこの図形の中に, 互いに接する甲乙丙円
 を配置する。
 甲乙丙円の半径をそれぞれ求めよ。



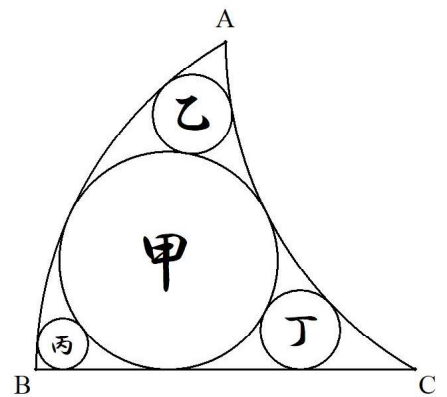
8. A, B, Cは1辺の長さが1の正三角形の頂点で,
 弧 BC, CA, ABは半径1の円弧である。
 図のようにこの図形の中に、互いに接する甲乙丙円
 を配置する。
 甲乙丙円の半径をそれぞれ求めよ。



9. A, B, Cは1辺の長さが1の正三角形の頂点で,
 弧 BC, CA, ABは半径1の円弧である。
 図のようにこの図形の中に、互いに接する甲乙丙円
 を配置する。
 甲乙丙円の半径をそれぞれ求めよ。



10. A, B, Cは1辺の長さが1の正三角形の頂点で,
 弧 CA, ABは半径1の円弧である。
 図のようにこの図形の中に、互いに接する甲乙丙丁
 円を配置する。
 甲乙丙丁円の半径をそれぞれ求めよ。



1. [解答] 甲乙円を $O_1(r_1)$, $O_2(r_2)$ とおき, 図のように記号を付ける。

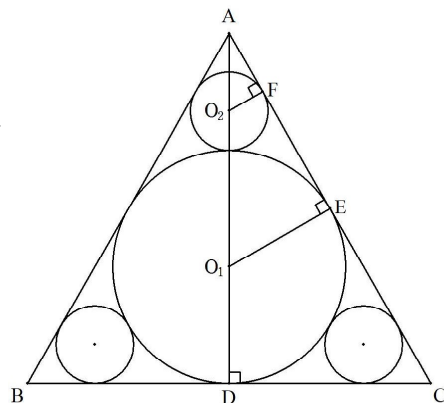
$\triangle AO_1E$ について, $\angle AO_1E=60^\circ$ であるから, $AO_1=2O_1E$

$$AO_1 = \frac{\sqrt{3}}{2} - r_1, \quad O_1E = r_1 \text{ であるから, } \frac{\sqrt{3}}{2} - r_1 = 2r_1 \quad \therefore r_1 = \frac{\sqrt{3}}{6}$$

$\triangle AO_2F$ について, $\angle AO_2F=60^\circ$ であるから, $AO_2=2O_2F=2r_2$

$$AO_1 = 2r_2 + r_2 + r_1 = 2r_1 \text{ より, } r_2 = \frac{1}{3}r_1 = \frac{\sqrt{3}}{18}$$

よって, 各円の半径は, 甲: $\frac{\sqrt{3}}{6}$, 乙: $\frac{\sqrt{3}}{18}$ ㊦



2. [解答] 甲乙円を $O_1(r_1)$, $O_2(r_2)$ とおき, 図のように記号を付ける。

$$DE = 1 - \frac{\sqrt{3}}{2} \text{ であるから, } O_1D = r_1 - 1 + \frac{\sqrt{3}}{2}$$

$$\triangle O_1BD \text{ に三平方の定理を適用すると, } \left(\frac{1}{2}\right)^2 + \left(r_1 - 1 + \frac{\sqrt{3}}{2}\right)^2 = (1 - r_1)^2$$

$$\frac{1}{4} = \frac{\sqrt{3}}{2} \left(2 - \frac{\sqrt{3}}{2} - 2r_1\right) \quad \therefore r_1 = \frac{3 - \sqrt{3}}{3} \quad (\approx 0.42265)$$

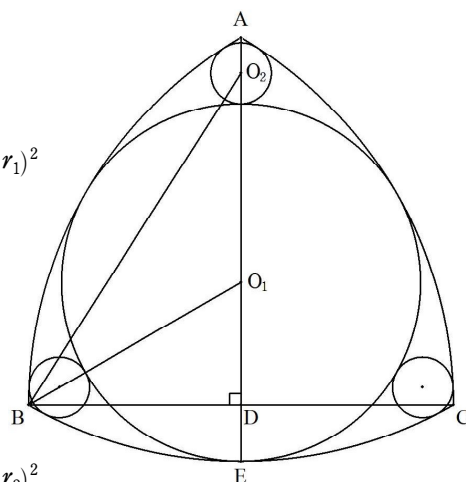
$$\text{次に, } O_2D = r_2 + r_1 + r_1 - 1 + \frac{\sqrt{3}}{2} = r_2 + 2r_1 - 1 + \frac{\sqrt{3}}{2}$$

$$\text{これに, } r_1 = \frac{3 - \sqrt{3}}{3} \text{ を代入すると, } O_2D = r_2 + \frac{6 - \sqrt{3}}{6}$$

$$\triangle O_2BD \text{ に三平方の定理を適用すると, } \left(\frac{1}{2}\right)^2 + \left(r_2 + \frac{6 - \sqrt{3}}{6}\right)^2 = (1 - r_2)^2$$

$$\frac{1}{4} = \frac{12 - \sqrt{3}}{6} \left(\frac{\sqrt{3}}{6} - 2r_2\right) \quad \therefore r_2 = \frac{\sqrt{3} - 1}{12 - \sqrt{3}} = \frac{11\sqrt{3} - 9}{141} \quad (\approx 0.0712947)$$

よって, 各円の半径は, 甲: $\frac{3 - \sqrt{3}}{3}$, 乙: $\frac{11\sqrt{3} - 9}{141}$ ㊦



3. [解答] 甲乙円を $O_1(r_1)$, $O_2(r_2)$ とおき, 図のように記号を付ける。

$$\triangle O_1BE \text{ は } \angle O_1BE = 30^\circ, \quad BE = \frac{1}{2} \text{ であるから, } O_1E = \frac{1}{2\sqrt{3}}$$

$$\text{また, } FE = 1 - \frac{\sqrt{3}}{2} \text{ であるから, } r_1 + \left(1 - \frac{\sqrt{3}}{2}\right) = \frac{1}{2\sqrt{3}}$$

$$\therefore r_1 = \frac{2\sqrt{3} - 3}{3} \quad (\approx 0.154701)$$

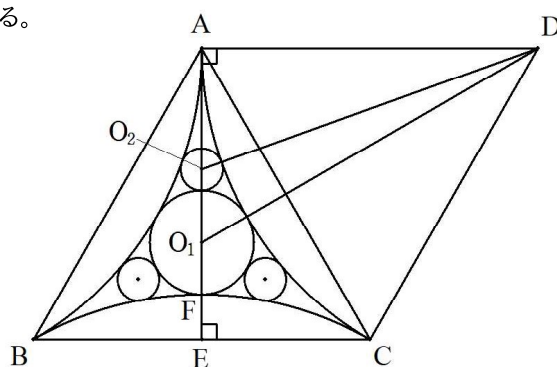
このとき, $AF = \sqrt{3} - 1$ より,

$$AO_2 = \sqrt{3} - 1 - 2r_1 - r_2 = \frac{3 - \sqrt{3}}{3} - r_2,$$

$O_2D = 1 + r_2$ であるから, $\triangle O_2DA$ に三平方の定理を適用すると,

$$1^2 + \left(\frac{3 - \sqrt{3}}{3} - r_2\right)^2 = (1 + r_2)^2 \quad \therefore r_2 = \frac{2 - \sqrt{3}}{6 - \sqrt{3}} = \frac{9 - 4\sqrt{3}}{33} \quad (\approx 0.0627817)$$

よって, 各円の半径は, 甲: $\frac{2\sqrt{3} - 3}{3}$, 乙: $\frac{9 - 4\sqrt{3}}{33}$ ㊦



4. [解答] 甲乙丙円を $O_1(r_1)$, $O_2(r_2)$, $O_3(r_3)$ とおき, 図のように記号を付ける。

$\triangle AO_1D$ について, $\angle AO_1D=60^\circ$ であるから, $AO_1=2O_1D$

$$AO_1=1-r_1, O_1D=r_1 \text{ であるから, } 1-r_1=2r_1 \therefore r_1=\frac{1}{3}$$

$\triangle AO_2E$ について, $\angle AO_2E=60^\circ$ であるから, $AO_2=2O_2E=2r_2$

$$AO_1=2r_2+r_2+r_1=2r_1 \text{ より, } r_2=\frac{1}{3}r_1=\frac{1}{9}$$

次に, $\triangle O_3AF$ について, $AO_3=1-r_3, O_3F=r_3,$

$AF=AD+DF=\sqrt{3}r_1+2\sqrt{r_1r_3}$ であるから三平方の定理により,

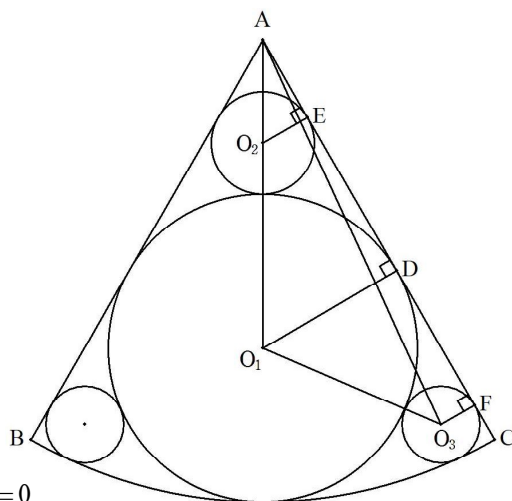
$$r_3^2+(\sqrt{3}r_1+2\sqrt{r_1r_3})^2=(1-r_3)^2$$

$$r_3 \text{ について整理すると, } 2(1+2r_1)r_3+4\sqrt{3}r_1\sqrt{r_1r_3}+3r_1^2-1=0$$

$$r_1=\frac{1}{3} \text{ を代入して整理すると, } 5r_3+2\sqrt{r_3}-1=0 \therefore \sqrt{r_3}=\frac{-1\pm\sqrt{6}}{5}$$

$$\sqrt{r_3}>0 \text{ より, } \sqrt{r_3}=\frac{-1+\sqrt{6}}{5} \therefore r_3=\frac{7-2\sqrt{6}}{25} (\approx 0.0840408)$$

よって, 各円の半径は, 甲: $\frac{1}{3}$, 乙: $\frac{1}{9}$, 丙: $\frac{7-2\sqrt{6}}{25}$ 答



5. [解答] 甲乙丙円を $O_1(r_1)$, $O_2(r_2)$, $O_3(r_3)$ とおき, 図のように記号を付ける。

$\triangle AO_1F$ について, $\angle AO_1F=60^\circ$ であるから, $AO_1=2O_1F=2r_1$

また, $AO_1=AE-O_1E=(\sqrt{3}-1)-r_1$ であるから, $2r_1=\sqrt{3}-1-r_1$

$$\therefore r_1=\frac{\sqrt{3}-1}{3} (\approx 0.244017)$$

$\triangle AO_2G$ について, $\angle AO_2G=60^\circ$ であるから, $AO_2=2O_2G=2r_2$

$$AO_1=2r_2+r_2+r_1=2r_1 \text{ より, } r_2=\frac{1}{3}r_1=\frac{\sqrt{3}-1}{9} (\approx 0.081339)$$

次に, $AH=AF+FH=\sqrt{3}r_1+2\sqrt{r_1r_3}$ であるから,

$\triangle AO_3H$ に三平方の定理を適用して,

$$AO_3^2=AH^2+O_3H^2=(\sqrt{3}r_1+2\sqrt{r_1r_3})^2+r_3^2=3r_1^2+4r_1r_3+r_3^2+4\sqrt{3}r_1\sqrt{r_1r_3}$$

$\triangle AO_1O_3$ について, $AO_1=2r_1, O_1O_3=r_1+r_3$ であるから余弦定理により,

$$\begin{aligned} \cos \angle AO_1O_3 &= \frac{(2r_1)^2+(r_1+r_3)^2-AO_3^2}{2 \cdot 2r_1(r_1+r_3)} \\ &= \frac{(2r_1)^2+(r_1+r_3)^2-(3r_1^2+4r_1r_3+r_3^2+4\sqrt{3}\sqrt{r_1r_3})}{2 \cdot 2r_1(r_1+r_3)} = \frac{r_1-r_3-2\sqrt{3}\sqrt{r_1r_3}}{2(r_1+r_3)} \dots \textcircled{1} \end{aligned}$$

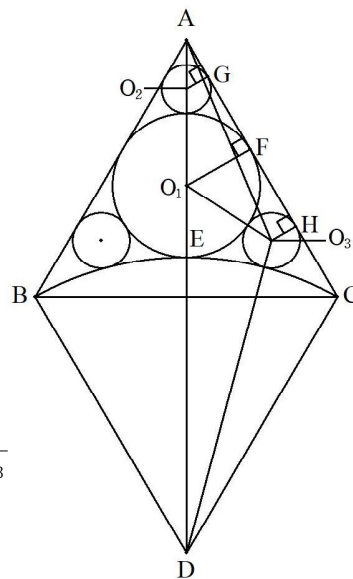
$\triangle O_3O_1D$ について, $O_1D=1+r_1, DO_3=1+r_3$ であるから, 余弦定理により,

$$\cos \angle O_3O_1D = \frac{(1+r_1)^2+(1+r_3)^2-(1+r_3)^2}{2(1+r_1)(1+r_3)} = \frac{r_1(1+r_1)-(1-r_1)r_3}{(1+r_1)(1+r_3)} \dots \textcircled{2}$$

$\angle AO_1O_3+\angle O_3O_1D=180^\circ$ より, $\cos \angle AO_1O_3+\cos \angle O_3O_1D=0$ であるから, ①, ②を代入して,

$$\frac{r_1-r_3-2\sqrt{3}\sqrt{r_1r_3}}{2(r_1+r_3)} + \frac{r_1(1+r_1)-(1-r_1)r_3}{(1+r_1)(1+r_3)} = 0$$

$$\text{分母を払うと, } (1+r_1)(r_1-r_3-2\sqrt{3}\sqrt{r_1r_3})+2\{r_1(1+r_1)-(1-r_1)r_3\}=0$$



移項すると、 $(3-r_1)r_3+2\sqrt{3}(1+r_1)\sqrt{r_1r_3}-3r_1(1+r_1)=0$

$$\sqrt{r_3} = \frac{-\sqrt{3}(1+r_1)\sqrt{r_1} \pm \sqrt{3(1+r_1)^2r_1+(3-r_1)\cdot 3r_1(1+r_1)}}{3-r_1} = \frac{-\sqrt{3}(1+r_1)\sqrt{r_1} \pm 2\sqrt{3r_1(1+r_1)}}{3-r_1}$$

$$\sqrt{r_3} > 0 \text{ より, } \sqrt{r_3} = \frac{-\sqrt{3}(1+r_1)\sqrt{r_1} + 2\sqrt{3r_1(1+r_1)}}{3-r_1} = \frac{\sqrt{3r_1(1+r_1)}(2-\sqrt{1+r_1})}{3-r_1}$$

$$\therefore r_3 = \frac{3r_1(1+r_1)(5+r_1-4\sqrt{1+r_1})}{(3-r_1)^2}$$

$$\text{ここで, } r_1 = \frac{\sqrt{3}-1}{3} \text{ のとき, } 3r_1(1+r_1) = \frac{1+\sqrt{3}}{3}, \quad 5+r_1 = \frac{14+\sqrt{3}}{3}, \quad 4\sqrt{1+r_1} = \frac{2(3\sqrt{2}+\sqrt{6})}{3},$$

$$\frac{1}{(3-r_1)^2} = \frac{1}{\left(\frac{10-\sqrt{3}}{3}\right)^2} = \frac{9(103+20\sqrt{3})}{97^2} \text{ であるから,}$$

$$\begin{aligned} r_3 &= \frac{1+\sqrt{3}}{3} \cdot \left\{ \frac{14+\sqrt{3}}{3} + \frac{2(3\sqrt{2}+\sqrt{6})}{3} \right\} \cdot \frac{9(103+20\sqrt{3})}{97^2} \\ &= \frac{2651-1716\sqrt{2}+1885\sqrt{3}-1064\sqrt{6}}{9409} \quad (\approx 0.0938323) \end{aligned}$$

よって、各円の半径は、甲： $\frac{\sqrt{3}-1}{3}$ 、乙： $\frac{\sqrt{3}-1}{9}$ 、丙： $\frac{2651-1716\sqrt{2}+1885\sqrt{3}-1064\sqrt{6}}{9409}$ 答

(r_3) (別解1)

$\triangle O_1ID$ に三平方の定理を適用して、

$$ID = \sqrt{(1+r_1)^2 - \left(\frac{\sqrt{3}}{2} - r_1\right)^2} = \sqrt{\frac{1}{4} + (2+\sqrt{3})r_1}$$

同様に、 $\triangle O_3JD$ に三平方の定理を適用して、

$$JD = \sqrt{(1+r_3)^2 - \left(\frac{\sqrt{3}}{2} - r_3\right)^2} = \sqrt{\frac{1}{4} + (2+\sqrt{3})r_3}$$

$$IJ = FH = \sqrt{(r_1+r_3)^2 - (r_1-r_3)^2} = 2\sqrt{r_1r_3}$$

$$ID - JD = IJ \text{ であるから, } \sqrt{\frac{1}{4} + (2+\sqrt{3})r_1} - \sqrt{\frac{1}{4} + (2+\sqrt{3})r_3} = 2\sqrt{r_1r_3}$$

両辺を2乗すると、

$$\frac{1}{2} + (2+\sqrt{3})r_1 + (2+\sqrt{3})r_3 - 2\sqrt{\frac{1}{4} + (2+\sqrt{3})r_1} \sqrt{\frac{1}{4} + (2+\sqrt{3})r_3} = 4r_1r_3$$

$$\text{両辺に2を掛けて、移項すると, } 1+2(2+\sqrt{3})r_1+2(2+\sqrt{3}-4r_1)r_3 = \sqrt{1+4(2+\sqrt{3})r_1} \sqrt{1+4(2+\sqrt{3})r_3}$$

$$\text{両辺を2乗して, } r_3 \text{ について整理すると, } (2+\sqrt{3}-4r_1)^2r_3^2 - 2r_1\{9+4\sqrt{3}+4(2+\sqrt{3})r_1\}r_3 + (7+4\sqrt{3})r_1^2 = 0$$

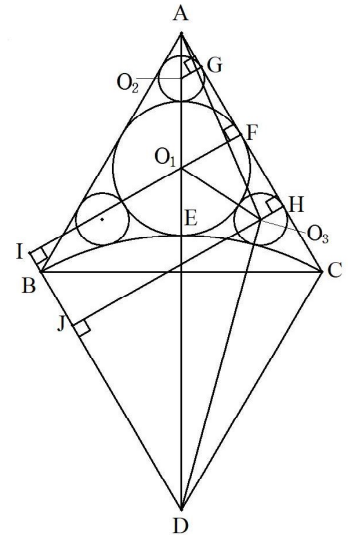
$$\text{両辺を } r_1^2 \text{ で割り, } \frac{r_3}{r_1} = x \text{ とおくと, } (2+\sqrt{3}-4r_1)^2x^2 - 2\{9+4\sqrt{3}+4(2+\sqrt{3})r_1\}x + (2+\sqrt{3})^2 = 0$$

$$x = \frac{9+4\sqrt{3}+4(2+\sqrt{3})r_1 \pm 4\sqrt{2+\sqrt{3}+4(2+\sqrt{3})^2r_1}}{(2+\sqrt{3}-4r_1)^2}$$

$$= \frac{9+4\sqrt{3}+4(2+\sqrt{3})r_1 \pm 2(1+\sqrt{3})\sqrt{2+8(2+\sqrt{3})r_1}}{(2+\sqrt{3}-4r_1)^2}$$

$$r_1 = \frac{\sqrt{3}-1}{3} \text{ のとき,}$$

$$9+4\sqrt{3}+4(2+\sqrt{3})r_1 = \frac{31+16\sqrt{3}}{3}, \quad 2(1+\sqrt{3})\sqrt{2+8(2+\sqrt{3})r_1} = \frac{18\sqrt{2}+10\sqrt{6}}{3},$$



$$\frac{1}{(2+\sqrt{3}-4r_1)^2} = \frac{9(10+\sqrt{3})^2}{97^2} \text{ であるから,}$$

$$x = \left(\frac{31+16\sqrt{3}}{3} \pm \frac{18\sqrt{2}+10\sqrt{6}}{3} \right) \cdot \frac{9(10+\sqrt{3})^2}{97^2} = \frac{r_3}{r_1} \text{ より,}$$

$$r_3 = \left(\frac{31+16\sqrt{3}}{3} \pm \frac{18\sqrt{2}+10\sqrt{6}}{3} \right) \cdot \frac{9(10+\sqrt{3})^2}{97^2} \cdot \frac{\sqrt{3}-1}{3} = \frac{2651+1885\sqrt{3} \pm (1716\sqrt{2}+1064\sqrt{6})}{9409}$$

$$\text{ここで, } \frac{2651+1885\sqrt{3}-(1716\sqrt{2}+1064\sqrt{6})}{9409} \doteq 0.0938323, \quad \frac{2651+1885\sqrt{3}+(1716\sqrt{2}+1064\sqrt{6})}{9409} \doteq 1.16367$$

$$\text{であるから, 題意に適するのは, } r_3 = \frac{2651-1716\sqrt{2}+1885\sqrt{3}-1064\sqrt{6}}{9409}$$

(r_3) (別解2)

$$AH=AF+FH = \sqrt{3}r_1 + 2\sqrt{r_1r_3}, \quad O_3H = r_3 \text{ であるから,}$$

$$\triangle AO_3H \text{ に三平方の定理を適用して, } AO_3^2 = (\sqrt{3}r_1 + 2\sqrt{r_1r_3})^2 + r_3^2 \quad \dots \textcircled{1}$$

$$\angle ADO_3 = \angle O_1DO_3 = \theta \text{ とおく.}$$

$$\triangle ADO_3 \text{ に余弦定理を適用すると, } \cos \theta = \frac{(\sqrt{3})^2 + (1+r_3)^2 - AO_3^2}{2\sqrt{3}(1+r_3)}$$

これに①を代入すると,

$$\begin{aligned} \cos \theta &= \frac{(\sqrt{3})^2 + (1+r_3)^2 - (\sqrt{3}r_1 + 2\sqrt{r_1r_3})^2 - r_3^2}{2\sqrt{3}(1+r_3)} \\ &= \frac{4-3r_1^2-4\sqrt{3}r_1\sqrt{r_1r_3}+(2-4r_1)r_3}{2\sqrt{3}(1+r_3)} \quad \dots \textcircled{2} \end{aligned}$$

$\triangle O_1DO_3$ に余弦定理を適用すると,

$$\cos \theta = \frac{(1+r_1)^2 + (1+r_3)^2 - (r_1+r_3)^2}{2(1+r_1)(1+r_3)} = \frac{1+r_1+(1-r_1)r_3}{(1+r_1)(1+r_3)} \quad \dots \textcircled{3}$$

$$\textcircled{2}, \textcircled{3} \text{ より, } \frac{4-3r_1^2-4\sqrt{3}r_1\sqrt{r_1r_3}+(2-4r_1)r_3}{2\sqrt{3}(1+r_3)} = \frac{1+r_1+(1-r_1)r_3}{(1+r_1)(1+r_3)}$$

$$\text{分母を払い移項すると, } (1+r_1)\{4-3r_1^2-4\sqrt{3}r_1\sqrt{r_1r_3}+(2-4r_1)r_3\} - 2\sqrt{3}\{1+r_1+(1-r_1)r_3\} = 0$$

r_3 について整理すると,

$$4-2\sqrt{3}+(4-2\sqrt{3})r_1-3r_1^2-3r_1^3-4\sqrt{3}(r_1+r_1^2)\sqrt{r_1}\sqrt{r_3}+\{2-2\sqrt{3}+(-2+2\sqrt{3})r_1-4r_1^2\}r_3=0 \quad \dots \textcircled{4}$$

$$\text{ここで, } r_1 = \frac{\sqrt{3}-1}{3} \text{ より, } 3r_1+1=\sqrt{3}, \quad 9r_1^2+6r_1-2=0 \text{ であるから,}$$

$$\text{(定数項)} \quad 4-2\sqrt{3}+(4-2\sqrt{3})r_1-3r_1^2-3r_1^3 = (9r_1^2+6r_1-2) \left(-\frac{1}{3}r_1 - \frac{1}{9} \right) + (4-2\sqrt{3})r_1 + \frac{34}{9} - 2\sqrt{3}$$

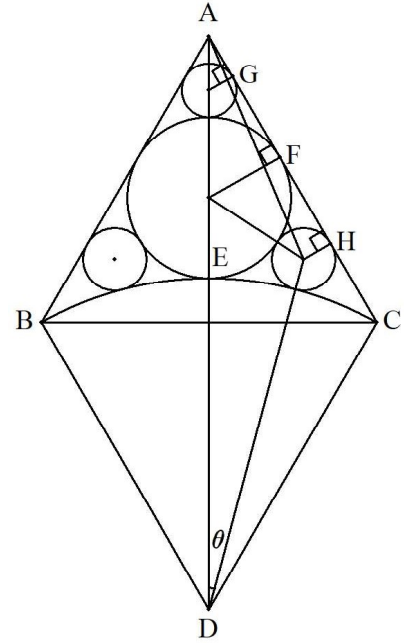
$$= (4-2\sqrt{3})r_1 + \frac{34}{9} - 2\sqrt{3} = \frac{4}{9}$$

$$\text{(\sqrt{r_3} の係数)} \quad -4\sqrt{3}(r_1+r_1^2)\sqrt{r_1} = -4\sqrt{3} \left(r_1 + \frac{-6r_1+2}{9} \right) \sqrt{r_1} = -\frac{4\sqrt{3}}{9}(3r_1+2)\sqrt{r_1}$$

$$= -\frac{4}{9}(3+\sqrt{3})\sqrt{\frac{-1+\sqrt{3}}{3}} = -\frac{4}{9}\sqrt{2+2\sqrt{3}}$$

$$\text{(r_3 の係数)} \quad 2-2\sqrt{3}+(-2+2\sqrt{3})r_1-4r_1^2 = 2-2\sqrt{3}+(-2+2\sqrt{3})r_1-4 \cdot \frac{-6r_1+2}{9}$$

$$= \frac{2}{9}\{5-9\sqrt{3}+(3+9\sqrt{3})r_1\} = \frac{2}{9}(13-11\sqrt{3})$$



$$\textcircled{4}\text{は, } \frac{4}{9} - \frac{4}{9}\sqrt{2+2\sqrt{3}} \sqrt{r_3} + \frac{2}{9}(13-11\sqrt{3})r_3 = 0 \quad \therefore (-13+11\sqrt{3})r_3 + 2\sqrt{2+2\sqrt{3}} \sqrt{r_3} - 2 = 0$$

$$\sqrt{r_3} = \frac{-\sqrt{2+2\sqrt{3}} \pm \sqrt{2+2\sqrt{3}} + 2(-13+11\sqrt{3})}{-13+11\sqrt{3}}$$

$$\sqrt{r_3} > 0 \text{ より, } \sqrt{r_3} = \frac{-\sqrt{2+2\sqrt{3}} + \sqrt{-24+24\sqrt{3}}}{-13+11\sqrt{3}}$$

$$\begin{aligned} r_3 &= \frac{-22+26\sqrt{3}-2\sqrt{(2+2\sqrt{3})(-24+24\sqrt{3})}}{(-13+11\sqrt{3})^2} = \frac{-22+26\sqrt{3}-8\sqrt{6}}{(-13+11\sqrt{3})^2} = \frac{-11+13\sqrt{3}-4\sqrt{6}}{266-143\sqrt{3}} \\ &= \frac{(-11+13\sqrt{3}-4\sqrt{6})(266+143\sqrt{3})}{266^2-143^2 \cdot 3} = \frac{2651-1716\sqrt{2}+1885\sqrt{3}-1064\sqrt{6}}{9409} \quad (\approx 0.0938323) \end{aligned}$$

6. **解答** 甲乙丙円を $O_1(r_1)$, $O_2(r_2)$, $O_3(r_3)$ とおき, 図のように記号を付ける。

$$\triangle O_1BD \text{ に三平方の定理を適用すると, } \left(\frac{1}{2}\right)^2 + r_1^2 = (1-r_1)^2 \quad \therefore r_1 = \frac{3}{8}$$

$$\triangle O_2BD \text{ に三平方の定理を適用すると, } \left(\frac{1}{2}\right)^2 + (2r_1+r_2)^2 = (1-r_2)^2$$

$$r_1 = \frac{3}{8} \text{ を代入して計算すると, } r_2 = \frac{3}{56}$$

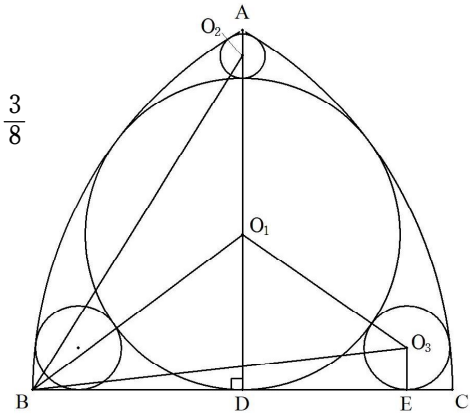
$$\text{次に, } O_3B = 1-r_3, \quad BE = BD+DE = \frac{1}{2} + 2\sqrt{r_1r_3}, \quad O_3E = r_3$$

$$\text{であるから } \triangle O_3BE \text{ に三平方の定理を適用すると, } \left(\frac{1}{2} + 2\sqrt{r_1r_3}\right)^2 + r_3^2 = (1-r_3)^2$$

$$r_1 = \frac{3}{8} \text{ を代入して整理すると, } 14r_3 + 2\sqrt{6}\sqrt{r_3} - 3 = 0 \quad \therefore \sqrt{r_3} = \frac{-\sqrt{6} \pm 4\sqrt{3}}{14}$$

$$\sqrt{r_3} > 0 \text{ より, } \sqrt{r_3} = \frac{-\sqrt{6} + 4\sqrt{3}}{14} \quad \therefore r_3 = \frac{3(9-4\sqrt{2})}{98} \quad (\approx 0.1023412)$$

$$\text{よって, 各円の半径は, 甲: } \frac{3}{8}, \text{ 乙: } \frac{3}{56}, \text{ 丙: } \frac{3(9-4\sqrt{2})}{98} \quad \square$$



7. **解答** 甲乙丙円を $O_1(r_1)$, $O_2(r_2)$, $O_3(r_3)$ とおき, 図のように記号を付ける。

$$AO_1 = \frac{\sqrt{3}}{2} - r_1 \text{ より, } \triangle O_1DA \text{ に三平方の定理を適用すると,}$$

$$1^2 + \left(\frac{\sqrt{3}}{2} - r_1\right)^2 = (1+r_1)^2 \quad \therefore r_1 = \frac{3(2-\sqrt{3})}{4} \quad (\approx 0.200962)$$

$\triangle O_2DA$ に三平方の定理を適用すると,

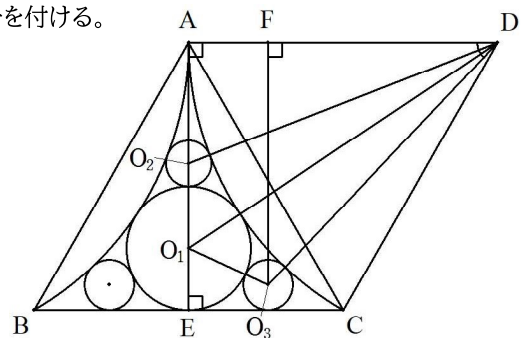
$$1^2 + \left(\frac{\sqrt{3}}{2} - 2r_1 - r_2\right)^2 = (1+r_2)^2 \quad \therefore r_2 = \frac{3-8\sqrt{3}r_1+16r_1^2}{4(2+\sqrt{3}-4r_1)}$$

$$\text{これに, } r_1 = \frac{3(2-\sqrt{3})}{4} \text{ を代入すると, } r_2 = \frac{3(-5+3\sqrt{3})}{8} \quad (\approx 0.0735572)$$

$$\text{次に, } \triangle O_3DF \text{ に三平方の定理を適用して, } FD = \sqrt{(1+r_3)^2 - \left(\frac{\sqrt{3}}{2} - r_3\right)^2} = \sqrt{\frac{1}{4} + (2+\sqrt{3})r_3} \quad \dots \textcircled{1}$$

$$\text{また, } AF = 2\sqrt{r_1r_3} \text{ であるから, } FD = 1 - 2\sqrt{r_1r_3} \quad \dots \textcircled{2}$$

$$\textcircled{1}, \textcircled{2} \text{ より, } \sqrt{\frac{1}{4} + (2+\sqrt{3})r_3} = 1 - 2\sqrt{r_1r_3}$$



両辺を2乗して整理すると、 $(8+4\sqrt{3}-16r_1)r_3+16\sqrt{r_1}\sqrt{r_3}-3=0$

$r_1 = \frac{3(2-\sqrt{3})}{4}$ を代入すると、 $16(\sqrt{3}-1)r_3+4(3\sqrt{2}-\sqrt{6})\sqrt{r_3}-3=0$

両辺に $\sqrt{3}+1$ を掛けると、 $32r_3+8\sqrt{6}\sqrt{r_3}-3(\sqrt{3}+1)=0$ $\sqrt{r_3} = \frac{-4\sqrt{6} \pm 4(3+\sqrt{3})}{32}$

$\sqrt{r_3} > 0$ より、 $\sqrt{r_3} = \frac{-\sqrt{6}+3+\sqrt{3}}{8}$ $\therefore r_3 = \frac{3(3-\sqrt{2}+\sqrt{3}-\sqrt{6})}{32}$ (≈ 0.0814076)

よって、各円の半径は、甲： $\frac{3(2-\sqrt{3})}{4}$ ，乙： $\frac{3(-5+3\sqrt{3})}{8}$ ，丙： $\frac{3(3-\sqrt{2}+\sqrt{3}-\sqrt{6})}{32}$ 答

8. 解答 甲乙丙円を $O_1(r_1)$ 、 $O_2(r_2)$ 、 $O_3(r_3)$ とおき、図のように記号を付ける。

$FE=FD-ED=1-\frac{\sqrt{3}}{2}$ であるから、 $\triangle O_1BE$ に三平方の定理を適用して、

$$\left(\frac{1}{2}\right)^2 + \left(1 - \frac{\sqrt{3}}{2} + r_1\right)^2 = (1-r_1)^2 \quad \therefore r_1 = \frac{-1+3\sqrt{3}}{13} \quad (\approx 0.3227809)$$

$\triangle O_2BE$ に三平方の定理を適用して、 $\left(\frac{1}{2}\right)^2 + \left(1 - \frac{\sqrt{3}}{2} + 2r_1 + r_2\right)^2 = (1-r_2)^2$

$$r_2 = \frac{-1+\sqrt{3}+(-4+2\sqrt{3})r_1-4r_1^2}{4-\sqrt{3}+4r_1}$$

$$r_1 = \frac{-1+3\sqrt{3}}{13} \text{ より、 } r_2 = \frac{5+11\sqrt{3}}{13(48-\sqrt{3})} = \frac{21+41\sqrt{3}}{2301} \quad (\approx 0.0399887)$$

$\angle O_1BD = \alpha$ 、 $\angle O_3BD = \beta$ とおくと、 $\angle O_1BO_3 = \alpha - \beta$

$\triangle O_1BO_3$ に余弦定理を適用すると、

$$\cos(\alpha - \beta) = \cos\alpha \cos\beta + \sin\alpha \sin\beta = \frac{(1-r_1)^2 + (1-r_2)^2 - (r_1+r_3)^2}{2(1-r_1)(1-r_2)} = \frac{1-r_1-r_3-r_1r_3}{(1-r_1)(1-r_2)} \quad \dots \textcircled{1}$$

$$\triangle O_1BD \text{ に余弦定理を適用すると、 } \cos\alpha = \frac{1^2 + (1-r_1)^2 - (1+r_1)^2}{2 \cdot 1 \cdot (1-r_1)} = \frac{1-4r_1}{2(1-r_1)}$$

$$\sin\alpha = \sqrt{1-\cos^2\alpha} = \frac{\sqrt{3(1-4r_1^2)}}{2(1-r_1)}$$

$$\triangle O_3BD \text{ に余弦定理を適用すると、 } \cos\beta = \frac{1^2 + (1-r_3)^2 - (1+r_3)^2}{2 \cdot 1 \cdot (1-r_3)} = \frac{1-4r_3}{2(1-r_3)}$$

$$\sin\beta = \sqrt{1-\cos^2\beta} = \frac{\sqrt{3(1-4r_3^2)}}{2(1-r_3)}$$

$$\text{これらを}\textcircled{1}\text{に代入すると、 } \frac{1-4r_1}{2(1-r_1)} \cdot \frac{1-4r_3}{2(1-r_3)} + \frac{\sqrt{3(1-4r_1^2)}}{2(1-r_1)} \cdot \frac{\sqrt{3(1-4r_3^2)}}{2(1-r_3)} = \frac{1-r_1-r_3-r_1r_3}{(1-r_1)(1-r_2)}$$

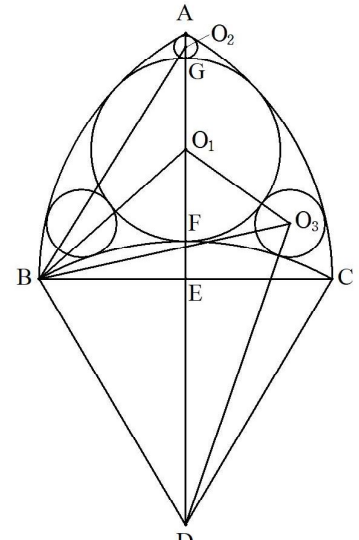
分母を払って移項すると、 $3\sqrt{(1-4r_1^2)(1-4r_3^2)} = 3-20r_1r_3$

両辺を2乗すると、 $9(1-4r_1^2)(1-4r_3^2) = (3-20r_1r_3)^2$

移項して整理すると、 $(9+64r_1^2)r_3^2 - 30r_1r_3 + 9r_1^2 = 0$

$$\frac{r_3}{3r_1} = x \text{ とおくと、 } (9+64r_1^2)x^2 - 10x + 1 = 0 \quad x = \frac{5 \pm \sqrt{5^2 - (9+64r_1^2)}}{9+64r_1^2} = \frac{5 \pm 4\sqrt{1-4r_1^2}}{9+64r_1^2}$$

$$r_3 < r_1 \text{ より、 } x < \frac{1}{3} \text{ であるから、 } x = \frac{r_3}{3r_1} = \frac{5-4\sqrt{1-4r_1^2}}{9+64r_1^2} \quad \therefore r_3 = \frac{3r_1(5-4\sqrt{1-4r_1^2})}{9+64r_1^2}$$



$$r_1 = \frac{-1+3\sqrt{3}}{13} \text{ を代入すると,}$$

$$r_3 = \frac{3(-65+195\sqrt{3}-4\sqrt{6(194+55\sqrt{3})})}{3313-384\sqrt{3}} = \frac{3(-65+195\sqrt{3}-4(33+5\sqrt{3}))}{3313-384\sqrt{3}} = \frac{3(-17+19\sqrt{3})}{397}$$

(≈ 0.120219)

よって、各円の半径は、甲： $\frac{-1+3\sqrt{3}}{13}$ 、乙： $\frac{21+41\sqrt{3}}{2301}$ 、丙： $\frac{3(-17+19\sqrt{3})}{397}$ ㊦

9. 〔解答〕 甲乙丙円を $O_1(r_1)$, $O_2(r_2)$, $O_3(r_3)$ とおき、図のように記号を付ける。

$\triangle O_1DA$ に三平方の定理を適用すると、

$$1^2 + (1-r_1)^2 = (1+r_1)^2 \quad \therefore r_1 = \frac{1}{4}$$

$\triangle O_2DA$ に三平方の定理を適用すると、

$$1^2 + (1-2r_1-r_2)^2 = (1+r_2)^2$$

$$r_1 = \frac{1}{4} \text{ であるから, } 1^2 + \left(\frac{1}{2} - r_2\right)^2 = (1+r_2)^2 \quad \therefore r_2 = \frac{1}{12}$$

$\angle O_1AO_3 = \alpha$, $\angle O_3AD = \beta$ とおくと、 $\alpha + \beta = 90^\circ$

余弦定理により、

$$\cos \alpha = \frac{(1-r_1)^2 + (1-r_3)^2 - (r_1+r_3)^2}{2(1-r_1)(1-r_3)} = \frac{1-r_1-r_3-r_1r_3}{(1-r_1)(1-r_3)} = \frac{3-5r_3}{3(1-r_3)} \quad (\because r_1 = \frac{1}{4})$$

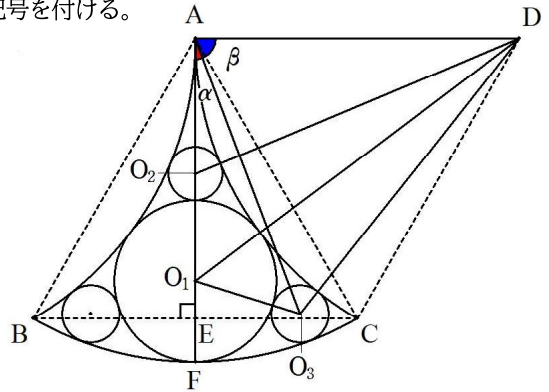
$$\cos \beta = \frac{1^2 + (1-r_3)^2 - (1+r_3)^2}{2 \cdot 1 \cdot (1-r_3)} = \frac{1-4r_3}{2(1-r_3)} = \sin \alpha$$

$$\sin^2 \alpha + \cos^2 \alpha = 1 \text{ より, } \left\{ \frac{1-4r_3}{2(1-r_3)} \right\}^2 + \left\{ \frac{3-5r_3}{3(1-r_3)} \right\}^2 - 1 = 0$$

$$\text{分母を払って整理すると, } 208r_3^2 - 120r_3 + 9 = 0 \quad r_3 = \frac{3(5 \pm 2\sqrt{3})}{52}$$

$$r_3 < r_1 = \frac{1}{4}, \quad \frac{15}{52} > \frac{1}{4} \text{ より, } r_3 = \frac{3(5-2\sqrt{3})}{52} \quad (\approx 0.0886095)$$

よって、各円の半径は、甲： $\frac{1}{4}$ 、乙： $\frac{1}{12}$ 、丙： $\frac{3(5-2\sqrt{3})}{52}$ ㊦



10. 〔解答〕 甲乙丙丁円を $O_1(r_1)$, $O_2(r_2)$, $O_3(r_3)$, $O_4(r_4)$

とおき、図のように記号を付ける。

(r_1)

$\triangle O_1CE$ に三平方の定理を適用して、

$$EC = \sqrt{(1-r_1)^2 - r_1^2} = \sqrt{1-2r_1}$$

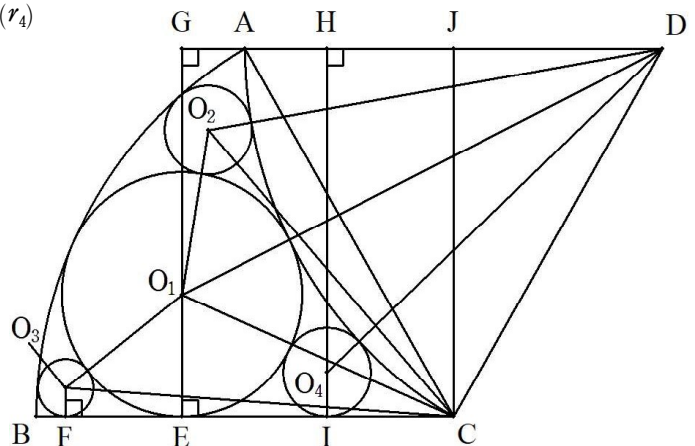
$$GD = GJ + ID = EC + JD = \sqrt{1-2r_1} + \frac{1}{2}$$

$$\text{また, } GO_1 = GE - O_1E = \frac{\sqrt{3}}{2} - r_1, \quad O_1D = r_1 + 1$$

であるから、 $\triangle O_1DG$ に三平方の定理を適用して、

$$(r_1 + 1)^2 = \left(\sqrt{1-2r_1} + \frac{1}{2}\right)^2 + \left(\frac{\sqrt{3}}{2} - r_1\right)^2$$

$$\text{展開して移項すると, } (4 + \sqrt{3})r_1 - 1 = \sqrt{1-2r_1}$$



両辺を2乗して整理すると, $r_1\{(19+8\sqrt{3})r_1-2(3+\sqrt{3})\}=0$

$$r_1 \neq 0 \text{ より, } r_1 = \frac{2(3+\sqrt{3})}{19+8\sqrt{3}} = \frac{2(33-5\sqrt{3})}{169} \quad (\cong 0.288044)$$

(r_2)

$\angle CDO_2 = \alpha$, $\angle CDO_1 = \beta$ とおく。

$$\text{余弦定理により, } \cos \alpha = \frac{1^2 + (1+r_2)^2 - (1-r_2)^2}{2 \cdot 1 \cdot (1+r_2)} = \frac{1+4r_2}{2(1+r_2)}, \quad \cos \beta = \frac{1^2 + (1+r_1)^2 - (1-r_1)^2}{2 \cdot 1 \cdot (1+r_1)} = \frac{1+4r_1}{2(1+r_1)},$$

$$\sin \alpha = \sqrt{1 - \cos^2 \alpha} = \frac{\sqrt{3(1-4r_2^2)}}{2(1+r_2)}, \quad \sin \beta = \sqrt{1 - \cos^2 \beta} = \frac{\sqrt{3(1-4r_1^2)}}{2(1+r_1)}$$

$$\cos(\alpha - \beta) = \frac{(1+r_1)^2 + (1+r_2)^2 - (r_1+r_2)^2}{2(1+r_1)(1+r_2)} = \frac{1+r_1+r_2-r_1r_2}{(1+r_1)(1+r_2)} \quad \text{これら5式を(*)とおく。}$$

加法定理 $\cos(\alpha - \beta) = \cos \alpha \cos \beta + \sin \alpha \sin \beta$ に(*)を代入すると,

$$\frac{1+r_1+r_2-r_1r_2}{(1+r_1)(1+r_2)} = \frac{1+4r_2}{2(1+r_2)} \cdot \frac{1+4r_1}{2(1+r_1)} + \frac{\sqrt{3(1-4r_2^2)}}{2(1+r_2)} \cdot \frac{\sqrt{3(1-4r_1^2)}}{2(1+r_1)}$$

両辺に $4(1+r_1)^2(1+r_2)^2$ を掛け, 移項すると, $3-20r_1r_2=3\sqrt{(1-4r_1^2)(1-4r_2^2)}$

両辺を2乗して r_2 について整理すると, $(9+64r_1^2)r_2^2-30r_1r_2+9r_1^2=0$

両辺を $9r_1^2$ で割り, $\frac{r_2}{3r_1} = x$ とおくと, $(9+64r_1^2)x^2-10x+1=0$

$$x = \frac{5 \pm 4\sqrt{1-4r_1^2}}{9+64r_1^2} = \frac{r_2}{3r_1} \text{ より, } r_2 = 3r_1 \cdot \frac{5 \pm 4\sqrt{1-4r_1^2}}{9+64r_1^2}$$

$$r_1 = \frac{2(33-5\sqrt{3})}{169} \text{ のとき, } \sqrt{1-4r_1^2} = \frac{55+48\sqrt{3}}{169}, \quad \frac{1}{9+64r_1^2} = \frac{185011+28160\sqrt{3}}{3345483} \text{ であるから,}$$

$$r_2 = \frac{2(75-23\sqrt{3})}{673} \quad (\cong 0.104496), \quad r_2 = \frac{6(105+19\sqrt{3})}{1657} \quad (\cong 0.499369)$$

題意に適するのは, $r_2 = \frac{2(75-23\sqrt{3})}{673}$

(r_3)

$\triangle CO_3F$ について, $CO_3 = 1-r_3$, $O_3F = r_3$ であるから三平方の定理により, $FC = \sqrt{(1-r_3)^2 - r_3^2} = \sqrt{1-2r_3}$,

$\triangle CO_1E$ について, $CO_1 = 1-r_1$, $O_1E = r_1$ であるから三平方の定理により, $EC = \sqrt{(1-r_1)^2 - r_1^2} = \sqrt{1-2r_1}$,

$FE = 2\sqrt{r_1r_3}$ である。

$$FC - EC = FE \text{ より, } \sqrt{1-2r_3} - \sqrt{1-2r_1} = 2\sqrt{r_1r_3} \quad \dots \textcircled{2}$$

ここで, $1-2r_1 = a$, $1-2r_3 = b$ とおくと, $r_1 = \frac{1-a}{2}$, $r_3 = \frac{1-b}{2}$ であるから,

$$2\sqrt{r_1r_3} = \sqrt{(1-a)(1-b)} \text{ より, } \textcircled{2} \text{ は, } \sqrt{b} - \sqrt{a} = \sqrt{(1-a)(1-b)}$$

両辺を2乗すると, $b+a-2\sqrt{ab} = (1-a)(1-b)$

整理すると, $(2-a)b - 2\sqrt{ab} - (1-2a) = 0$

$$\sqrt{b} = \frac{\sqrt{a} \pm \sqrt{2}(1-a)}{2-a} \quad \therefore b = \frac{2-3a+2a^2 \pm 2\sqrt{2}\sqrt{a}(1-a)}{(2-a)^2} = 1-2r_3 \text{ より,}$$

$$r_3 = \frac{1}{2} \left\{ 1 - \frac{2-3a+2a^2 \pm 2\sqrt{2}\sqrt{a}(1-a)}{(2-a)^2} \right\} = \frac{(1-a)(2+a \mp 2\sqrt{2}\sqrt{a})}{2(2-a)^2}$$

ここで, $r_1 = \frac{2(33-5\sqrt{3})}{168}$ であるから, $a = 1-2r_1 = \frac{37+20\sqrt{3}}{169}$, $\sqrt{a} = \frac{5+2\sqrt{3}}{13}$,

$\frac{1}{(2-a)^2} = \left(\frac{301+20\sqrt{3}}{529}\right)^2 = \frac{91801+12040\sqrt{3}}{279841}$ より、複号を別々に代入計算すると、

$$r_3 = \frac{2(37275 - 12630\sqrt{2} + 1185\sqrt{3} - 4906\sqrt{6})}{279841} \quad (\doteq 0.0675295)$$

$$r_3 = \frac{2(37275 + 12630\sqrt{2} + 1185\sqrt{3} + 4906\sqrt{6})}{279841} \quad (\doteq 0.49461)$$

題意に適するのは、 $r_3 = \frac{2(37275 - 12630\sqrt{2} + 1185\sqrt{3} - 4906\sqrt{6})}{279841} \quad (\doteq 0.0675295)$

(r_3) 別解

$\angle O_1CE = \gamma$, $\angle O_3CF = \delta$ とおくと、

$$\cos(\gamma - \delta) = \cos\gamma\cos\delta + \sin\gamma\sin\delta = \frac{(1-r_1)^2 + (1-r_3)^2 - (r_1+r_3)^2}{2(1-r_1)(1-r_3)} = \frac{1-r_1-r_3-r_1r_3}{(1-r_1)(1-r_3)} \quad \dots\textcircled{3}$$

$$\sin\gamma = \frac{r_1}{1-r_1}, \quad \cos\gamma = \sqrt{1-\sin^2\gamma} = \frac{\sqrt{1-2r_1}}{1-r_1}$$

また、 $\sin\delta = \frac{r_3}{1-r_3}$, $\cos\delta = \sqrt{1-\sin^2\delta} = \frac{\sqrt{1-2r_3}}{1-r_3}$ より、これら 4 式を③に代入すると、

$$\frac{\sqrt{1-2r_1}}{1-r_1} \cdot \frac{\sqrt{1-2r_3}}{1-r_3} + \frac{r_1}{1-r_1} \cdot \frac{r_3}{1-r_3} = \frac{1-r_1-r_3-r_1r_3}{(1-r_1)(1-r_3)}$$

分母を払い、移項すると、 $\sqrt{1-2r_1}\sqrt{1-2r_3} = 1-r_1-r_3-2r_1r_3$

両辺を 2 乗し、移項すると、 $(1+2r_1)^2r_3^2 - 2r_1(3-2r_1)r_3 + r_1^2 = 0$

両辺を r_1^2 で割り、 $\frac{r_3}{r_1} = x$ とおくと、 $(1+2r_1)^2x^2 - 2(3-2r_1)x + 1 = 0$

$$x = \frac{3-2r_1 \pm 2\sqrt{2}\sqrt{1-2r_1}}{(1+2r_1)^2}$$

題意に適するのは、 $x = \frac{3-2r_1-2\sqrt{2}\sqrt{1-2r_1}}{(1+2r_1)^2} \quad \therefore r_3 = \frac{r_1(3-2r_1-2\sqrt{2}\sqrt{1-2r_1})}{(1+2r_1)^2}$

$r_1 = \frac{2(33-5\sqrt{3})}{169}$ のとき、 $\sqrt{1-2r_1} = \sqrt{\frac{37+20\sqrt{3}}{169}} = \frac{5+2\sqrt{3}}{13}$ であるから、

$r_1(3-2r_1-2\sqrt{2}\sqrt{1-2r_1}) = \frac{2(12075-3510\sqrt{2}-1215\sqrt{3}-1066\sqrt{6})}{28561}$, $\frac{1}{(1+2r_1)^2} = \frac{91801+12040\sqrt{3}}{279841}$ より、

$$\begin{aligned} r_3 &= \frac{2(12075-3510\sqrt{2}-1215\sqrt{3}-1066\sqrt{6})}{28561} \cdot \frac{91801+12040\sqrt{3}}{279841} \\ &= \frac{2(37275-12630\sqrt{2}+1185\sqrt{3}-4906\sqrt{6})}{279841} \quad (\doteq 0.0675295) \end{aligned}$$

(r_4)

$$GH = EI = 2\sqrt{r_1r_4}$$

$\triangle O_1DG$ に三平方の定理を適用すると、 $GD = \sqrt{(1+r_1)^2 - \left(\frac{\sqrt{3}}{2} - r_1\right)^2} = \frac{1}{2}\sqrt{1+4(2+\sqrt{3})r_1}$

$\triangle O_4DH$ に三平方の定理を適用すると、 $HD = \sqrt{(1+r_4)^2 - \left(\frac{\sqrt{3}}{2} - r_4\right)^2} = \frac{1}{2}\sqrt{1+4(2+\sqrt{3})r_4}$

$GD - HD = GH$ であるから、 $\frac{1}{2}\sqrt{1+4(2+\sqrt{3})r_1} - \frac{1}{2}\sqrt{1+4(2+\sqrt{3})r_4} = 2\sqrt{r_1r_4}$

両辺に 2 を掛け、2 乗すると、

$$2+4(2+\sqrt{3})r_1+4(2+\sqrt{3})r_4-2\sqrt{1+4(2+\sqrt{3})r_1}\sqrt{1+4(2+\sqrt{3})r_4} = 16r_1r_4$$

両辺を2で割り、移項すると、 $1+2(2+\sqrt{3})r_1+2(2+\sqrt{3})r_4-8r_1r_4=\sqrt{1+4(2+\sqrt{3})r_1}\sqrt{1+4(2+\sqrt{3})r_4}$

両辺を2乗して r_4 について整理すると、

$$\{7+4\sqrt{3}-8(2+\sqrt{3})r_1+16r_1^2\}r_4^2-2r_1\{9+4\sqrt{3}+4(2+\sqrt{3})r_1\}r_4+(7+4\sqrt{3})r_1^2=0$$

$$r_4 = \frac{r_1\{9+4\sqrt{3}+4(2+\sqrt{3})r_1 \pm 4\sqrt{2+\sqrt{3}+4(7+4\sqrt{3})r_1}\}}{7+4\sqrt{3}-8(2+\sqrt{3})r_1+16r_1^2}$$

$$r_1 = \frac{2(33-5\sqrt{3})}{169} \text{ のとき, } 9+4\sqrt{3}+4(2+\sqrt{3})r_1 = \frac{1929+860\sqrt{3}}{169},$$

$$\sqrt{2+\sqrt{3}+4(7+4\sqrt{3})r_1} = \frac{35\sqrt{2}+27\sqrt{6}}{26},$$

$$\frac{1}{7+4\sqrt{3}-8(2+\sqrt{3})r_1+16r_1^2} = \frac{136519-30932\sqrt{3}}{552049} \text{ であるから,}$$

$$r_4 = \frac{2\{181743+34581\sqrt{3} \pm 4\sqrt{2}(8181+16966\sqrt{3})\}}{552049}$$

$$\text{近似値を計算すると, } r_4 = \frac{2(181743-32724\sqrt{2}+34581\sqrt{3}-67864\sqrt{6})}{552049} (\doteq 0.105527),$$

$$r_4 = \frac{2(181743+32724\sqrt{2}+34581\sqrt{3}+67864\sqrt{6})}{552049} (\doteq 1.64532)$$

題意に適するのは、前者の方である。

よって、各円の半径は、

$$\text{甲: } \frac{2(33-5\sqrt{3})}{169}, \text{ 乙: } \frac{2(75-23\sqrt{3})}{673}, \text{ 丙: } \frac{2(37275-12630\sqrt{2}+1185\sqrt{3}-4906\sqrt{6})}{279841},$$

$$\text{丁: } \frac{2(181743-32724\sqrt{2}+34581\sqrt{3}-67864\sqrt{6})}{552049} \quad \text{答}$$

【参考文献】 特になし

(2023/11/4 数実研会員 札幌市 tokioka3@phoenix-c.or.jp)